

平成 20 年 5 月 26 日

各位

会社名 アンジェス MG 株式会社
代表者 代表取締役社長 山田 英
(コード番号 4563 東証マザーズ)
問い合わせ先 経営企画部長 林 毅俊
電話番号 03-5730-2480

HGF と PGIS との併用医薬特許が成立(欧州)

－ 血管新生療法が対象－

当社は、欧州において、HGF 遺伝子とプロスタサイクリン合成酵素(PGIS) 遺伝子との併用による血管新生療法を対象とする医薬用途特許が成立し、特許公報(EP1300158B1) が発行されたことをお知らせします。

本特許は、血管新生作用を有する HGF 遺伝子に加えて、血管拡張作用及び血小板凝集抑制作用を有するプロスタサイクリン合成酵素遺伝子を併用する血管新生療法組成物に関するものであり、末梢動脈閉塞(PAD(Peripheral Arterial Disease))、虚血性心疾患(IHD (Ischemic Heart Disease)) 等の虚血性疾患に対するより有効な治療用医薬品を包含するものです。

当社は、HGF 遺伝子治療薬の開発を進めており、PAD 領域においては、本年 3 月に国内で虚血性疾患治療剤「コラテジェン」として承認申請しております。さらに、HGF 遺伝子治療薬の新たな適用症への拡大を図っておりますが、それとともに、より有効な遺伝子治療用製剤の開発にも注力して参りました。本特許は、HGF 遺伝子と PGIS 遺伝子の併用製剤が、現在開発中の HGF 遺伝子治療薬の後継品としての可能性を有していることから、権利化を進めてきたものです。欧州以外でも、豪州及び中国で既に特許登録済みであり、日本、米国及びカナダにおいては特許出願中です。

本特許は、HGF 遺伝子治療薬の将来的な発展をサポートするものであり、HGF 遺伝子治療薬の特許網の強化に貢献するものです。

以上